

## エネルギー講演会開催 ～行列のできる法律相談の窓口から～



越善村長による挨拶



住田氏による講演

2月3日、村体育館において、エネルギー講演会（主催・東通村、後援・東通村商工会、協賛・東北電力㈱）が開催され、村民、村内事業者など約280人が参加しました。

当日は、テレビ等でおなじみの住田裕子氏をお招きし、「行列のできる法律相談の窓口から」と題して、福島第一原子力発電所の事故後の原子力政策を取り巻く状況等について講演して頂きました。

開会にあたり、越善靖夫村長は東通原子力発電所の現状にふれながら、「東通村は、一貫して国策である原子力政策に協力してきたところであり、今後もより一層の安全性の確保を大前提として、原子力発電所との共生による村づくりを進めていく」と挨拶しました。

講演後、参加者からは、「原子力の重要性を再認識できたい」とお話しがありました。

住田氏からは、「福島第一原子力発電所の事故以来、世論調査で反対意見が過半数を占めるなど、多くの国民が安全性に疑念を抱いている。しかし、反対意見の中には、福島第一原子力発電所が地震で壊れたという誤った情報が含まれている。事故の原因は津波による非常用電源の喪失であり、地震によるものではないということを政府は国民にしっかりと説明し、国策である原子力政策に責任を持って取り組んでもらいたい」とお話しがありました。

## 東通村漁業連合研究会通常総会開催

| 東通村漁業連合研究会表彰状授与者 |        |      |
|------------------|--------|------|
| 所属               | 氏名     | 備考   |
| 小田野沢漁業研究会        | 二本柳 高男 | 特別表彰 |
| 小田野沢漁業研究会        | 二本柳 末広 | 会員表彰 |
| 岩屋漁業研究会          | 大槻 佳幸  | 会員表彰 |
| 尻屋漁業研究会          | 中村 啓一  | 会員表彰 |
| 白糠漁業研究会          | 山田 晃   | 会員表彰 |
| 白糠漁業研究会          | 木村 智明  | 会員表彰 |
| 白糠漁業研究会          | 大高 和彦  | 会員表彰 |



1月16日、むつ市内において東通村漁業連合研究会通常総会が開催されました。

最初に、永年にわたり漁業研究活動にご尽力された7名に川口浩会長から表彰状と記念品が贈呈されました。

続いて、川口会長の挨拶の後、越善靖夫村長が「水産業を取り巻く環境は、依然厳しい状況にあるため、漁港や水産施設の整備・保全を継続し、サケ、マス、ヒラメ、アワビ等の稚魚、稚貝の放流や藻場・魚礁づくりを積極的に進めていきます」と祝辞を述べ、続いて、丹内俊範村議会議長より祝辞が述べられました。

議事では、平成28年度事業報告及び収支決算、平成29年度事業計画と収支予算のほか、任期満了に伴う役員改選で尻屋漁業研究会の濱端元一氏（写真前列右から4番目）が新会長として承認されました。

最後に、尻屋漁業研究会の南谷彰人氏より「半世紀にわたる漁場造成の歩み、これからも尻屋の海とともに」と題した講演が行われました。同会は3月に東京で行われる全国大会で青森県代表として発表します。